

にんちしょう ざいたくいりょう
認知症・在宅医療シンポジウム

～ その時、あなたはどうする!?! ～

いくつになっても、住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を送りたいものです。
もし、ご自身やご家族が「認知症になったら」・・・その時、あなたはどうしますか？
今、できることは何でしょうか。このシンポジウムで、認知症の発症から在宅の看取りまで、自分に家族に何ができるのか、お金はいくらかかるのか、一緒に考えてみませんか？

◎日時：令和2年 3月14日(土)

14:00～16:30 (開場 13:00)

◎場所：リゲッタ IKUNO ホール
(生野区民センター 1階)

<第1部> 講演

「在宅か施設か お金の話」

講師：坂西 涼氏

(おおさか法務事務所後見信託センター司法書士)

先着300名粗品贈呈

<第2部> シンポジウム

「もし家族が認知症になったら」

認知症バーチャル体験コーナー

13:00～受付 先着10名様

シンポジスト：生野区医師会・生野区歯科医師会・生野区薬剤師会

生野区居宅介護支援事業者連絡会・いくの区訪問看護事業所連絡会

生野区訪問介護事業者連絡会・生野区内地域包括支援センター連絡会

おかちやまオレンジチーム

※車椅子席、手話通訳の必要な方の席もご用意しております。

お問い合わせ先：生野区地域包括支援センター

電話 6712-3103 FAX 6712-3122





生野区では、認知症になっても、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることを目指して、医療・介護に携わる専門職により、平成23年3月に第1回認知症講演会を開催し、以降毎年講演会を実施してきました。平成27年3月以降は「認知症・在宅医療シンポジウム」として開催し、今年で通算10回目の開催となります。

認知症バーチャル体験

高齢化が進む日本では、「認知症」は特別なものではなくなっています。映像と音響によって、認知症高齢者の気持ちや行動を疑似体験することで、「どんなことに困っているか」を理解できれば、認知症の方への接し方も変わると思いませんか？この機会にぜひ体験してみてください。※体験いただける人数に限りがあります。ご了承願います。



13:00～ 受付開始 先着10名様

会場：リゲッタ | KUNOホール（生野区民センター 1階）

住所：大阪市生野区勝山北3-13-30



交通案内

- ・JR大阪環状線「桃谷」下車 徒歩15分
- ・大阪シティバス「生野区役所」下車すぐ

自転車でお越しの方は、生野区民センターまたは生野区役所の駐輪場をご利用ください。

主催：生野区認知症高齢者支援ネットワーク会議・生野区在宅支援ネットワーク会議

生野区医師会・生野区歯科医師会・生野区薬剤師会
 生野区居宅介護支援事業者連絡会・生野区訪問介護事業者連絡会
 いくの区訪問看護事業所連絡会・大阪市生野区社会福祉協議会
 生野区総合相談窓口連絡会・生野区保健福祉センター
 生野区内地域包括支援センター連絡会

協賛：株式会社サンガリア 株式会社ダイヤ フルタ製菓株式会社 ロート製薬株式会社 (五十音順)